

① 学会・研修会・講習会等の名称：

脳卒中患者の歩行分析

～脳画像とバイオメカニクスから考える治療アプローチ～

② 日 時：2018年11月24日（土）10:00～16:00（受付9:30～）

③ 内 容：

【講義概要】

動作分析はセラピストにとって重要なスキルの一つですが、具体的な方法については十分に標準化されていないのが現状です。

用語の定義から紐解くと、動作は運動によって達成される結果であり、運動は姿勢の時空間的連続変化であるため、動作分析の本質は瞬時的な姿勢制御の連続について分析することになります。

さらに、姿勢制御は「個体」「課題」「環境」の相互作用によって創発されますが、その中でも特にセラピストが介入しやすい「個体」は3つの拘束条件（力学法則による拘束、神経系・筋骨格系による拘束、コストの最適化による拘束）に細分化することができます。

本講演ではバイオメカニクスの基礎知識を学ぶとともに、歩行の三次元解析の解説を通して「力学法則による拘束」の観点から歩行を捉えつつ、脳画像解析の解説を通して「身体（神経系と筋骨格系）による拘束」「コストの最適化による拘束」の観点から脳画像と歩行の関係について再考します。

④ 講 師：玉利 誠 先生

（福岡国際医療福祉学院 理学療法学科

国際医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 准教授・理学療法士）

⑤ 会 場：今池ガスビル 7階 プラチナルーム

⑥ 受講費：12,500円（税込）

⑦ 定 員：60名

⑧ 申込先：[株式会社 gene ホームページ](#)よりお願い致します。

⑨ 締 切：定員になり次第締め切り

⑩ 主 催：株式会社 g e n e（愛知県士会後援依頼申請中）